

平成28年度草津市教職員夏期研修講座

全12講座

No.	講座名	主な内容	講師	日時	場所
1	人権教育講座1 「地域精神保健福祉活動から人権を考える」定員160名 (各校8名以内で調整ください)	東日本大震災後の福島県避難所における「心のケアチーム」活動やひきこもり支援の活動を通して、見てきたことや事例を紹介いただきながら、精神保健福祉センターから教育現場に向けて、人権をテーマにお話いただきます。	滋賀県立精神保健福祉センター所長 辻本 哲士さん	7月22日 (金) 14:00 ～ 16:30	教育研究所 研修室
2	人権教育講座2 「『子どもと貧困』から人権を考えるー子どもの貧困課題に学校ができることー」定員160名 (各校8名以内で調整ください)	格差社会が広がる中で「子どもの貧困」は、どの学校・クラスにも必ず関わる課題となっています。教職員がどのようにアンテナを張ることができるのかワークショップで学びながら、子どもの貧困の実態と学校生活での影響、学校が貧困課題を抱える子どもや家庭に何ができるのかを、滋賀での先駆的な取組から学びます。	幸重社会福祉士事務所 代表 幸重 忠孝さん	7月27日 (水) 9:30 ～ 12:00	教育研究所 研修室
3	人権教育講座3 「あーよかったな先生になって～『つながりと感動』を合言葉に～」	学級づくり・授業づくりと人権教育の関係はどういうものか。自尊感情を育てるとはどういうことか。西宮市内小学校に21年間勤務、学校人権教育課係長等を経て2005年より教育サポーターとして活動される数多くの実践から、元気の出る人権教育のお話をさせていただきます。	教育サポーター 「元気塾PLUS」 代表 仲島 正教さん	8月4日 (木) 9:30 ～ 12:00	草津市役所 2階 特大会議室
4	道徳教育講座 「『特別の教科 道徳』の授業を考える」	考え議論する道徳の授業が求められています。道徳性を培うために目指すべき授業とは、どのようなものか。「特別の教科 道徳」の進め方について、多くの実践研究をふまえてお話いただきます。後半は講師の先生との座談会を予定しています。 *草津市道徳教育推進協議会、草津市道徳教育推進教師研修会と兼ねます。	畿央大学教育学部 教授 島 恒生さん	7月26日 (火) 9:30 ～ 12:00	教育研究所 研修室
5	生徒指導・教育相談講座 「いじめ・不登校の問題解決と未然防止に向けて」	いじめ問題の顕在化、不登校の増加が大きな教育課題となっています。いじめや不登校に関わる事例をもとに、学校組織としての見立てや対応の仕方、問題解決や未然防止のための方策について、NPO法人TPC（教師・親・子どものための）教育サポートセンター代表、弁護士としてのご経験をもとにお話いただきます。 *草津市生徒指導主事主任会・教育相談主任会研修と兼ねます。	長野総合法律事務所 弁護士 草津市学校問題サポート チームスーパーバイザー 峯本 耕治さん	8月1日 (月) 9:30 ～ 12:00	教育研究所 研修室
6	英語教育講座 「小学校から中学校へと滑らかに接続する英語の授業づくり」	昨年度に続き、山本玲子先生の講座第2弾です。「英語の授業が好き」と思う子どもを増やし「英語を使って外国の人とも仲よくなりたい」と願う子どもたちの期待に応えるために、学習到達目標を見ずえた単元・授業づくりや小中教員の連携のあり方について、お話いただきます。後半は講師の先生との座談会を予定しています。 *草津市英語教育推進委員会、市外国語活動・英語部会と兼ねます。	京都外国語短期大学 キャリア英語科 准教授 山本 玲子さん	7月29日 (金) 13:30 ～ 16:00	教育研究所 研修室
7	特別支援教育講座 「読み書きの苦手な子どもへの学習支援のあり方について～多層指導モデルMIMを活用して～」	読みのつまずきは、国語科だけでなくすべての学習、ひいては日常生活にまで支障をきたすおそれがあります。多層指導モデルMIMを紹介し、文字の入門期である小学校低学年で実施できる具体的な指導支援について学びます。この方法は、読みの苦手な中学年以降の子どもたちにも使えます。	彦根市立 高宮小学校教諭 片山 真喜代さん	7月21日 (木) 13:30 ～ 16:00	教育研究所 研修室
8	くさつ教員塾1 ICT活用講座 「今からでも間に合う！ICT機器の授業活用」定員30名	ICT機器端末の操作やソフトの使い方、授業の展開例など、初心者向けの実技研修を行います。タブレットPCを授業に取り入れ授業改善に役立てたい気持ちがあるけれど、苦手意識がありうまく活用できないと感じておられる方にお勧めです。	草津市教育委員会事務局 学校政策推進課長 高井 育夫さん	7月26日 (火) 13:30 ～ 16:00	教育研究所 研修室
9	くさつ教員塾2 幼児教育講座 「子どもの育ちと絵本」	絵本の読み聞かせが、どのようにことばの世界につながっていくのか。子どもの認知発達と言語環境との関わりから、保育・幼児教育・家庭での養育の中で行われる読み聞かせや言葉かけの重要性について、お話いただきます。	滋賀大学教育学部 教授 菅 眞佐子さん	8月1日 (月) 13:30 ～ 16:00	教育研究所 研修室

10	くさつ教員塾3 理科教育講座 「鉱物採集に挑 戦！田上山の中沢 晶洞を訪ねる」 <small>(現地研修)</small>	大津市の田上山はほぼ全域が花崗岩を主体とし、水晶や黄玉石、トパーズなどを産出するといわれています。身近な山の岩はどんな鉱物からできているのでしょうか。田上山中沢晶洞を訪れ、鉱物採集に挑戦しましょう。 ＊草津市理科部会研修と兼ねます。	高穂中学校教諭 尾関 大応さん 新堂中学校教諭 西村 貞浩さん	8月2日 (火) 8:45 ～ 12:00	大津市 田上山
	講座名	研究主題	発表者	日時	場所
11	研究発表大会 第1部 「研究奨励論文 発表」 発表は3グループに わかれます 各グループ定員25名	<グループ1> ①「保育記録をきわめれば学びの姿が見えてくる ～保育カンファレンスを通して～」 ②「学級での話し合いを重ね、だれもが過ごし やすい学級作り」 ③「アセスメントシートを活用した学級経営と 生徒指導」	①志津幼稚園 菅 久美子さん ②志津南小学校 (元 笠縫小学校) 齊藤 彩さん ③松原中学校 定光 重直さん	7月28日 (木) 9:30 ～ 11:45	教育研究所 研修室
		<グループ2> ④「しなやかな心と体をはぐくむ 教育活動の 在り方～相撲体験活動における教育実践～」 ⑤「『無心に遊ぶ力』が『学びに向かう力』へ ～地域の自然を取り入れることを通して～」 ⑥「音楽科の専門性を生かした教科指導の在り方 ～一人ひとりの個性が発揮できる創作活動を通して ～」	④山田幼稚園 横田 敏子さん ⑤笠縫幼稚園 檜崎 香さん ⑥南笠東小学校 佐々木 咲絵さん		教育研究所 研修室
		<グループ3> ⑦「『アクティブ・ラーニング』の視点を取り入れた授 業改善で学びを楽しむ子どもの育成を目指して～動物の 「びっくり!」「すごい!」を集めてクイズ大会をしよう」 ⑧「タブレット端末を活用した、生徒による課題設定と 板書参加の協働学習の実践研究～授業支援ソフト『ミラ インード』を活用した授業実践～」	⑦南笠東小学校 岩本 宏子さん ⑧松原中学校 水谷 哲郎さん		教育研究所 適応指導 教室
12	第2部 教育講演会 「インターネットと 子ども」	主な日程 13:30～13:40 開会行事 13:40～14:00 研究報告 玉川中学校教諭 (平成27年度教育研究所研究員) 佐向 里佐さん 14:05～16:00 講演 <講演概要> LINEトラブルやネットいじめが社会問題と なっています。友だちと直接会話しにくい関係にある 子どもやネット依存によりひきこもり状態になる 子どもなど、学校・家庭・地域において、これらの 問題にどのように対処していくとよいのか。いじ め、不登校、学力低下のメカニズムを解きながらお 話いただきます。	講師 佛教大学教育学部教授 京都教育大学 大学院教授 原 清治さん	7月28日 (木) 13:30 ～ 16:00	教育研究所 研修室